宣戦[[1]](#footnote-1)

　　　　　　　　　　　　　　　香山光郎

時は維昭和十六年

冬十二月の八日

有明の月は西に傾きて

太平洋の夜明方なりき

布哇島の東の端より

比律賓馬來の西の果にかけて

荒鷲の羽ばたき聞えて

爆彈の雨は降りぬ

この日雲の上に天つ聲あり

天が下に宣戰の大詔宣りたまふ

『東亞の禍亂を助長し覇業の非望を逞ふする』

米と英を討たせたまふと

1. 『國民詩歌』1942年3月号 [↑](#footnote-ref-1)